

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 全員協議会室 担当職員 鈴木 智
日 時		令和2年6月25日(木曜日)		開 議 午後 3時 55 分 閉 議 午後 4時 19 分
出席委員		◎小川 ○三上(広報部会長) ○赤坂(広聴部会長) 富谷 浅田 大塚 木村 三宅 松山		
事務局 出席者		山内事務局長、井上次長、熊谷総務係長、鈴木議事調査係長、小野主任、山内主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者 0名	議員 0名(-)

会 議 の 概 要

1 5 : 5 5

[小川委員長 開議]

1 広聴部会活動

(1) 今年度の活動について

[赤坂副委員長 説明]

- ・今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、わがまちトークを開催しないこととしているので、これに代わるものとして、わがまちアンケートを実施したい。このことを7月13日の議会運営委員会で諮りたい。そのアンケートを2月末に回収し、3月に検討できるようにしていきたい。また、スーパーマツモトや平和堂、ガレリアかめおか、図書館等にもアンケートボックスを配置したいと考えている。

<小川委員長>

これについて意見はないか。

<松山委員>

スーパー等、市民がよく行く場所にもアンケートボックスを設置し、意見を聞きたいと思う。広報広聴会議一丸となって進めていくべきである。

<三上副委員長>

今年度は、わがまちトークを実施できないので、アンケートはぜひ実施すればよい。その中に、議会だよりに関する内容があってもよいと思う。議会に対する意見も聞けばよい。項目が多くなってはいけませんが、「議会だより等、議会からの発信について意見はないか」という項目を入れてはどうか。また、「皆さんがこんな町ならいいな」という意見や、議会活動へのご意見があればご自由にお書きください」と加えてはどうか。また、アンケートの最後に、亀岡市議会と記載してはどうか。

<赤坂副委員長>

最初はテスト的に内容を軽くした。亀岡市議会というのは入れてもよいと考える。アンケートの「こんな町になったらいいな!」という箇所に、たくさん書いてもらえるように工夫していきたい。また、議会活動に関する意見は書いてもらえるようにすればよい。

<小川委員長>

わがまちトークに参加した際の意見はどうか。

<赤坂副委員長>

わがまちトークへの参加と議会活動は別のものであるので、別に項目をつくってわかりやすいようにできればと考えている。

<三上副委員長>

例えば、「議会が主催するわがまちトークに参加されたことがありますか。」の問いに対して、「はい」「いいえ」で答えることになっているが、確率的に「いいえ」が多くなると思うので、その下の「わがまちトークに参加された際のご意見・ご感想などありましたらお書きください。」の問いについては、あまり書く人はいないのではないか。「議会が主催するわがまちトークに参加されたことがありますか。あれば、その時のご意見・ご感想などありましたらお書きください。」としてはどうか。そして、「議会だよりを読まれたことはありますか。あれば、ご意見・ご感想などありましたらお書きください。」としてはどうか。

<赤坂副委員長>

そのような形に変えていきたい。

<大塚委員>

議会だよりに、どのような形で掲載するかについては考えていきたい。

<三上副委員長>

議会だよりの2ページの議会と一くで、アンケートについて掲載することも話し合っていたので、掲載できると考えている。

<小川委員長>

7月13日の議会運営委員会で承認されれば、自治会連合会にも声をかけていきたい。議会だよりの原稿の締切はいつになるのか。

<三上副委員長>

7月中旬ごろになる。自治会にも了承いただければ、その記事は掲載できる。

<赤坂副委員長>

自治会だけでなく、図書館、総合福祉センター等にアンケートを配置したいので、議会運営委員会に出していきたい。自治会だけでは集まらないと思う。

<小川委員長>

そのようなことを議会運営委員会に提案することでよいか。

—全員了—

<小川委員長>

赤坂副委員長によろしくお願いしたい。

(2) 環境事業公社の吉川小学校学習支援事業について

[赤坂副委員長 説明]

- ・吉川小学校は9人が参加される。あまり多くの議員が行ってもいけないので、議会としては、正副議長、広報広聴会議正副委員長の5人で対応したい。

<小川委員長>

広報広聴会議の委員全員で対応してもよいが、吉川小学校は9人が参加されるので、議会を代表してこの5人で対応していきたい。今後の関わり方も考えていきたい。

2 その他

[三上副委員長 説明]

- ・議会だよりの表紙は、斬新なクイズを掲載したいと考え、この案を作成した。「答えは2ページに」という文言を入れたいと思っている。3ページには、竹田議員、

石野議員、齊藤議長の3人で、「議員と地域」をテーマに対談を行い、その内容を掲載したい。特集ページは、「コロナ予算 市民はどう見る」をテーマに、補正予算、専決処分を含め、市民や事業者がどう受けとめているか、リアルな声を聞き取りたい。その中で、5月臨時会の施策を浮き彫りにしたい。また、決議は全文を掲載し、議会の心意気を示したい。一般質問は16ページの最上段まで掲載することとなり、他の記事を載せるスペースはない。

<小川委員長>

これについて意見はないか。

<赤坂副委員長>

クイズは難しいが、楽しいと思う。

<三上副委員長>

議会に関する内容にしたので難しいところもある。

<富谷委員>

表題の下の文字が黄色で見づらいと思うので、見やすい色にしてはどうか。

<三上副委員長>

No.184の表紙をスキャナーで取り込んで印刷したので見づらくなっている。No.184の表紙自体が見づらいのであれば、考えていきたい。

<小川委員長>

コロナ渦ではあるが、広報広聴をより充実させていきたい。

散会 16 : 19